

びざいタイムス

※掲載しているイベント情報は変更する場合があります。ご了承ください。

株式会社 ハーボック
〒451-0024
名古屋西区秩父通1-68
電話 052-508-8601
Fax 052-508-8948
toko@idobanet.jp

発行:中日新聞販売店

- 起西部販売店 電話 62-3423
- 大和三条販売店 電話 62-7728
- 一宮西販売店 電話 68-3608
- 尾張萩原販売店 電話 69-1145
- 今伊勢西販売店 電話 45-8315
- 一宮東販売店 電話 62-0364

芸術の秋! スポーツの秋!!

一宮の秋を 楽しもう!!

たっぷり!!

アートで心を豊かに! スポーツイベントで身体を動かして爽やかに!!
秋の一宮は魅力的なイベントが満載! 家族や友人と、とことん満喫しよう!!

まるで「言葉」のよう
一人ひとりの個性が宿る
蜜蝋フラッグの
インスタレーション・アート

「ハチの言葉」展

のこぎりニ
で10月31日
(木)まで



毛織物産業を支えてきた「のこぎり屋根工場」をアーティスティックに再利用するのこぎりニ平松毛織物株式会社で10月31日(木)まで、レジデンスとして滞在制作したインスタレーション「ハチの言葉」展が開催されています。

これは、ポーランド人アーティストであるスマンデク夫妻が、アーティスト・イン・レジデンスとして滞在制作した「ハチの言葉」展が開催されています。

参加者は、小さな穴が無数に空いた生地に、溶かした蜜蝋をつけて「蜜蝋フラッグ」を制作。蜜蝋のつぎ方はスピードによって変わり、一人ひとりの個性が宿る唯一無二の作品に。でき上がった蜜蝋フラッグは「言葉」が書かれているのようになり、それぞれ違う



第21回記念 尾西展

10月2日(水)~10月6日(日)
一宮市三岸節子記念美術館

志と個人2人の超が出品を予定し、洋画や日本画、写真

水画などハイレベルな作品が会場を彩ります。昨年は1700人以上が来場するなど、例年多くの市民が参加します。21回目の意義ある展覧会をぜひご覧ください」と主催者は呼びかけています。

開催時間は9時~17時。最終日は15時まで、入場無料。

主催:尾西美術連合会、一宮市教育委員会、一宮市芸術文化協会

〇後援:二宮市、中日新聞社、個人出品者

NY在住アーティスト、マールレット・ユグスウェル氏によるサイトスペシフィック・ミクスドメディア・インスタレーション「からす」といっしょにかえりましょう」が10月27日(日)までののこぎりニのARTスペースm h PROJECTで開催されています。

このARTスペースは、アーティストに作品発表の場を提供する林眞夕子さんが運営するサイトスペシフィック・プロジェクト「からす」といっしょにかえりましょう」が10月27日(日)までののこぎりニのARTスペースm h PROJECTで開催されています。

「からすといっしょにかえりましょう」

文化や言語に縛られない芸術家として活動を続けてきたマールレット・ユグスウェル氏が、この「からす」といっしょにかえりましょう」展で、徹底したキュレーターシップを通じて、社会問題を自らの視点で問いかけてきた同氏の本作「からすといっしょにかえりましょう」は、彼女が日本で過ごした幼少期の記憶から紡ぎ出した初作。故郷に帰ること、家に帰ること、大切な思い出の記憶に還ること、同氏の現在のライフスタイルを「夕暮れの小焼」の「からす」と「かえりましょう」と歌った幼少期を辿ります。

また本作では、日本のお盆を象徴する精霊流しをイメージした魚網の川も表現。元毛織物工場であるのこぎりニの記憶を振り返り、建物の一部が見えるよう作品を仕上げ、初試みで使用したメインマテリアルである布地など、同氏にとってチャレンジングなサイトスペシフィック・ミクスドメディア・インスタレーションとなっています。

「作品の意図を知ろうとするだけでなく、私の意図と感想の方が思いつき、両方を自由に感じて、今日見た時、明日見た時でそれぞれ感想が違う。常に新しい目線で作品を見つめ、その時々思いに引き合う大切なひとときを過ごして欲しい」と同氏。昼

一宮スポーツ文化センターで みづゑ会が 水彩画展

30年ほど前に発足した水彩画クラブ「みづゑ会」の第33回水彩画展が10月10日(木)~13日(日)、一宮スポーツ文化センター2階・3階展示室で開催されます。

同会は毎月2回、脇田曜子さん指導のもと、スポーツ文化センターで活動しているグループ。現在では12人の会員が、それぞれ描きたいテーマを定めて楽しく描いており、

今回はその成果を発表するもの(一宮市芸術祭参加。ぜひご覧ください。また新規会員も随時募集中で、興味のある方はぜひお問い合わせを。〇問い合わせ: 090-7310-3199

10月10日(木)~13日(日)
10日は13時~13日は15時まで

一宮市の情報発信中

いどばたの paw

本紙紙面をそのまま掲載しています!

本紙は、中日新聞を購読の上お楽しみください。

本紙は、取材などで協力いただいた皆様へ掲載紙を発送しておりますが、印刷費用・送料などの高騰により7月末をもって終了しました。

発送ご希望の場合は、事前に送料分の郵便切手を弊社にお送りください。変更となります。

【切手代】2部94円、5部140円、6~8部210円

ファミリーバイク専門店
新車・中古車・販売・修理

広畑モーターズ

一宮市三条字田畑33-4(三条ビル1F)

☎(0586) 61-5528

2025年新中学生
早期割引予約・受付中

おなかがや

一宮市起下町183(起工高、西500m)

☎(0586) 62-2378

キッチン 洗面所 トイレ 浴室

水まわりの 桶仙商店

市指定下水道工事店

見取り無料! 尾西ピアゴ前 ☎62-4836

アルミサッシ・カーポート
ベランダ・ガラス工事一式

伊藤ガラス店

奥町郷浦16-2
☎44-0498

朝刊配達

パート募集

ガッツリ週6勤務! ゆとりの週休2日制!
その他、ご相談ください!

勤務時間 ▶ 4:00~6:00 (実働1時間~1時間半程度)

給与 ▶ 月給4.4~6万円以上可 (勤務日数・配達部数により)

お気軽にお問い合わせください

中日新聞大和三条専売店 南工エヌエス 佐藤新聞店

☎0586-62-7728

一宮市三条字郷西56-1(尾西一中東)

お客様との出会いを大切にしている店です

畳

新畳8,800円~
表替4,400円~
裏返3,300円~

色が変わらない畳表替(和紙・国産)9,350円~

ふすま・障子の貼り替え

- 近江・みやこ片面(大).....5,500円
- 角ペエ・ながしま片面(大).....3,300円
- アパート貸家両面(大).....2,750円
- 障子(大).....2,750円 ●雪見(大).....3,300円

お問い合わせはお気軽に

(有)谷畳商店

一宮市奥町蘇東66 ☎62-7709

ご予約承り中!

着物がセットになった七五三ご祈禱バックもあります!

男の子30000円
女の子35000円
(ご祈禱込み)

※オプションで写真バックもあります

10/5(土) さるめマルシェ
9:00~16:00 神社西大駐車場にて

尾張猿田彦神社

一宮市風田67-1
0586(61)2713

ご縁と仕事を大切に
水道屋の **一九五工業**

市指定工事店 市工務課所属

☎61-6675

一宮市開明担当/浅野

大好評!! 下水管の高圧洗浄承ります

秋のマルシェ巡り

多彩なブースが勢ぞろい
はにやすひめマルシェ

小信中島「堤治神社」 10月13日(日)10時~15時

木曾川の鎮守、水災除去など7つの御神徳のある「土の神・埴安姫神」を祀る堤治神社(小信中島宇宮浦)で10月13日(日)、毎月恒例の「はにやすひめマルシェ」が開催されます。

当日は、キッチンカーや、多彩な店が集まる屋外スペースなど30店舗ほどが勢ぞろい。グルメから小物販売など、見どころ満載のひと時が楽しめます。

さらに、4月に堤治神社で開催した「尾張でお庭展」の「庭師さんによる鋸体験」と庭相談も予定。ぜひお出かけください。

会場:堤治神社
(一宮市小信中島宇宮浦780-1)
時間:10時~15時
駐車場:あり

138タワーパーク 10月26日(土)27日(日)10時~16時

一宮市とその近郊で活躍するハンドメイド作家さんやクリエイターさんが、自らの作品を持ち寄り行われるマルシェとして大人気の「空と森のマルシェ」が10月26日(土)・27日(日)に開催されます。ハンドメイド雑貨の展示販売からワークショップ、キッチンカーなどのグルメの提供、ステージイベントなど内容も盛り沢山。家族お揃いでお楽しみ下さい。

会場:国営木曾三川公園 138タワーパーク(一宮市光明寺浦崎21-3)
駐車場:900台

ドンカチ太鼓!!

地元小中学生・高生が披露

伝統行事「地蔵盆踊り」が開催 光寺門前で



上祖交江本郷の光寺門前で8月24日夜、地域の伝統行事「地蔵盆踊り」が行われました。戦後もなくなりつつあるというこの催しは、地蔵菩薩の縁日である8月24日、本郷、東団地、西団地、そして隣町の北川原三ツ屋の4つの町内が協賛で行う地区最大の行事。時代と共に少しずつスタ

イルを変えながらも、盆踊りのほか、本郷地区は踊りながら「ドンカチ太鼓」が披露され、狂言などが披露されるなど、地域の文化が今も根強く息づく伝統的な催しです。

19時ごろにスタートする祭りは、会場中心に大きな音で、1年12月とくうらを表す13個の赤提灯を設置。その下で「おどるボンボコリン」や「恋するフォニチューン」を演奏する見事な夜となりました。

「尾張名所図会より富田村及び近村養蚕勸励略図」

朝日連区 ショートテニス教室 モルック教室

参加者募集中

10月スタート!
誰でも簡単に楽しめる
ニースポーツ

朝日連区では、ショートテニス教室とモルック教室の参加者を募集しています。両教室とも、朝日連区に在住の一般男女なら誰でも無料で参加できます。この秋、新しくスポーツを始めたい人、ぜひご参加ください。開催概要は以下の通り。

- 日時:10月20日・27日、11月10日(各日曜)9時~11時
- 会場:朝日東小学校運動場
- 申込:参加希望者は教室開催日に会場へ申込。※教室開催中はいつでも参加申込可能。
- モルック教室
モルックは、フィンランドの伝統的なゲームを元に開発されたスポーツです。長さ20cmほどの木の棒の「モルック」を投げて、地面に立て並べた木のピン「スキットル」を倒します。
- 日時:10月20日・27日、11月10日(各日曜)9時~11時
- 会場:朝日東小学校運動場
- 申込:参加希望者は教室開催日に会場へ申込。※教室開催中はいつでも参加申込可能。
- モルック教室

尾州の養蚕と製糸

~繭をつくる農家・生糸をつくる工場~

一宮市尾西歴史民俗資料館
9月28日(土)~11月4日(月・振)

尾州でも、蚕を育てて繭をつくる養蚕業のさらなる発展を促しました。また、繭を生糸に加工する製糸工場の出展など、地域社会に大きな影響をもたらしました。

本展では、残された民俗資料や古文書、写真などを通じ、尾張地方北部を中心に展開した養蚕業・製糸業と、その関連産業などを併せて紹介。さらに、蚕にまつわる信仰など養蚕が育んだ文化も盛り込まれます。シルクをめぐる尾張の産業・文化をふりかえる特別展に、ぜひ来場ください。

- 開催期間:9月28日(土)~11月4日(月・振)9時~17時(入館は16時半まで)
- 休館:月曜日(但し、10月14日は開館)、10月1日・15日(各火曜)、10月16日(水)
- 観覧料:無料
- 問合せ:052-9711-11 一宮市尾西歴史民俗資料館

北吹スウェーデン生まれのショートテニス

開催中はいつでも参加申込可能。開催当日は、運動できる服装で、ショートテニス教室は室内用シューズ、モルック教室は運動靴を準備し、飲み物も持参ください。

※教室開催中の事故については、応急の処置及び障害保険対象範囲での対応となります。

○問合せ:090(8730)0357 朝日連区スポーツ推進委員・小原政直さん

尾西声かけ隊に30人ほど参加

小信中島公民館で

声かけのポイントも学習

包括支援センター奉仕会が中心となって行われた。認知症など行方不明者は年々増加傾向にあり、その半数は75~84歳の高齢者。参加者は、認知症ひとりで歩きの人は季節外れの服装や、不安そうに辺りをさまよるさよらするなどの特徴があることを学習。その後、当事者役スタッフに、正面から優しく声をかけるなどを実践していました。

訓練後には、「一宮警察署生活安全課から「行方不明者は1日平均2件ほど発生する地域の大きな課題。多くは一般市民が中心となって行われた」

広告掲載募集中

4・7・10月号は表面カラーになります。

広告掲載を希望される方はお気軽にお問い合わせください

びざいタイムス編集部
(株)ハーボック ☎052-508-8601

中日春秋とは...

中日新聞朝刊に毎日掲載されるコラムで、世の中の出来事、筆者の考えや思いなどを交えながら読みやすくまとめた約560文字程度の文章です。

脳トレ

中日春秋書き写しノートはこんな効果が期待できます!

- 読解力UP
- 語彙(ごい)力UP
- 集中力・注意力UP
- 表現力・思考力UP

中日春秋書き写しノート(1ヵ月分書き写せます) 1冊143円(税込)

中日春秋・書き写しノートのお求めは、最寄りの中日新聞販売店までどうぞ

「老後に備えてリフォームしたい」 「そろそろ外壁を塗り替えたい」など

住まいのお困りごと ございませんか?

見積無料

代表/浅野

小さな修繕工事からリフォーム・新築、 介護・福祉の住まいもおまかせください!

外壁塗替

手摺の取付等バリアフリーリフォーム

瓦の伏せ替

樋の取替

床の張替

室内改装

耐震補強工事

家屋解体

新築

リフォーム 等

おかげさまで創業 **95年**

株式会社 東京建設 ☎62-0569

一宮市起字河田揚11番地 一級建築士/浅野裕一

離れて暮らす高齢者の方を見守ります

「中日新聞 み・まも〜る」について

- このサービスは愛知県、岐阜県、三重県の中日新聞販売店が無料で行う読者サービスです(一部地域を除きます)
- このサービスの登録手続きはいたって簡単!

サービスを希望される一人暮らしの方の氏名、住所、電話番号と緊急連絡先の方の氏名、住所、携帯電話番号、続柄をお知らせいただけます。

あっ!
新聞が
残ってる!!

スタッフが異常を察知すると

スタッフがより販売店に連絡

訪問や電話などで確認

確認が取れない場合、登録された緊急連絡先へ連絡

安否を確認

地域の見守り後! お役にたった事例を紹介

一命を取り留める一人暮らし宅ポストに朝刊が残っていた。意識不明の高齢者を救助

ダブルで安心! 新聞販売店だからできることがあります

朝刊でまず安心、夕刊でさらに安心

みまも〜るはポストに残った新聞で読者の安否を確認するサービスです。朝刊購読者で1日に2回(朝刊時・夕刊時)チェックできるからさらに安心!!

お問い合わせ、お申し込みは最寄りの中日新聞販売店までどうぞ

※ただし、中日新聞ご購入者さまに限ります ※みまも〜るは安否確認サービスです。救命を義務とするものではありません